

適正規模の学校づくりに関する 保護者アンケート結果

調査目的

町立小中学校の将来の望ましい学校規模・あり方の検討にあたり、現状の学校規模に対する児童生徒の保護者の意見を把握する

対象者

761人

小中学校保護者	616人
未就学児保護者	145人

調査期間

令和8年7月13日～9月9日

回答者数

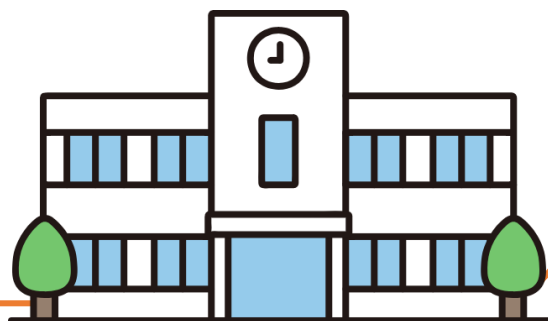
645人

回答率

84.8%

回答方法

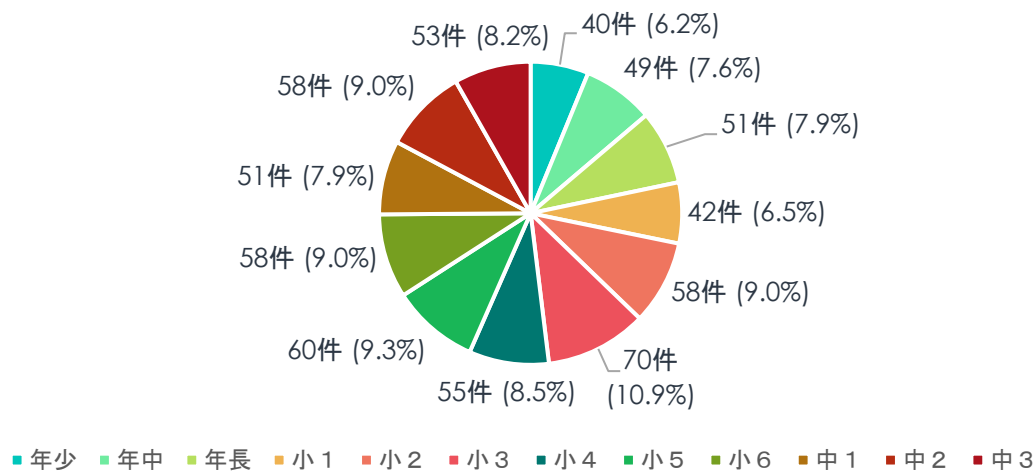
オンライン	521人
書面	124人



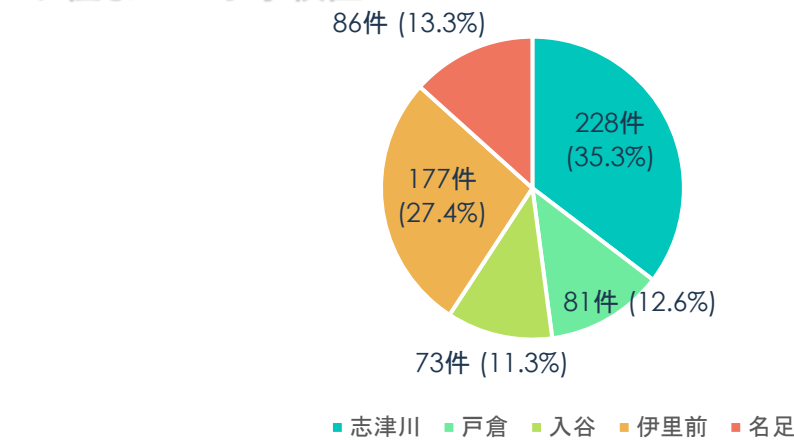
南三陸町教育委員会

回答者の属性

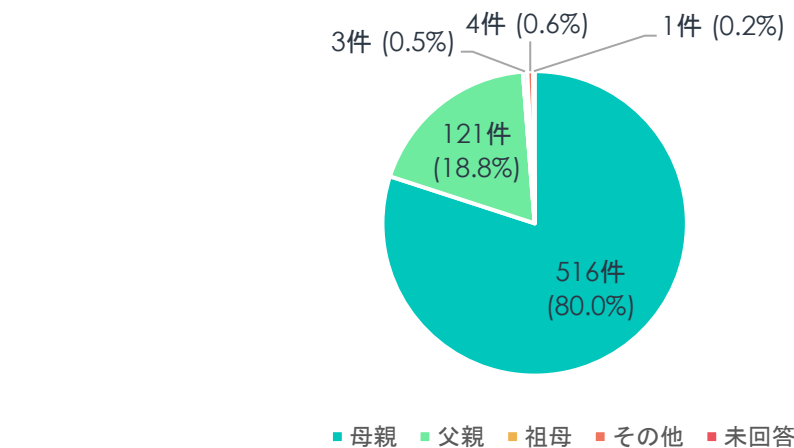
・お子様の学年等



・お住まいの小学校区

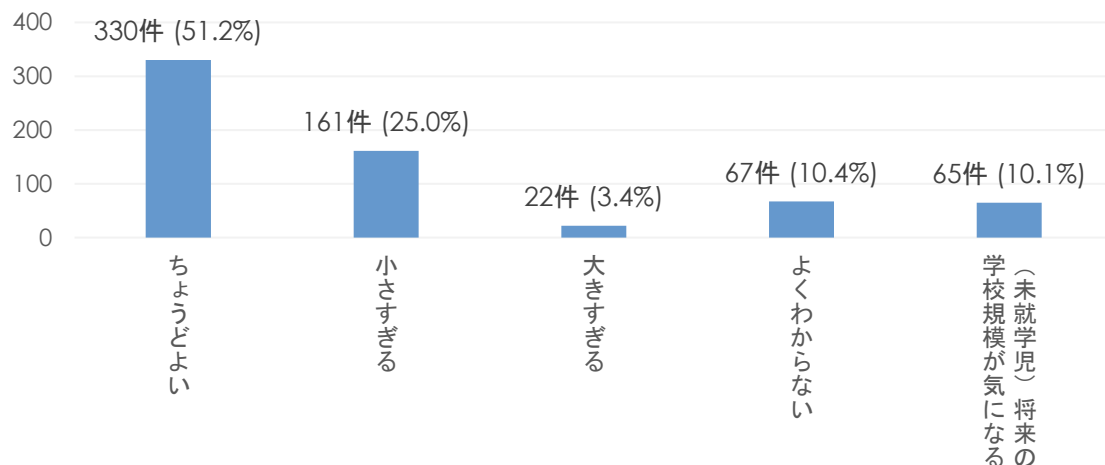


・回答者の続柄

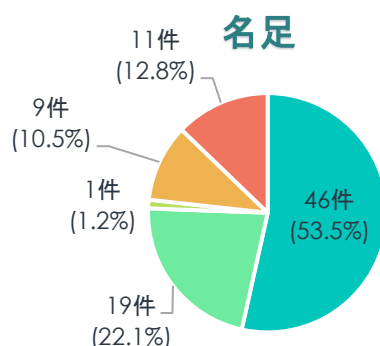
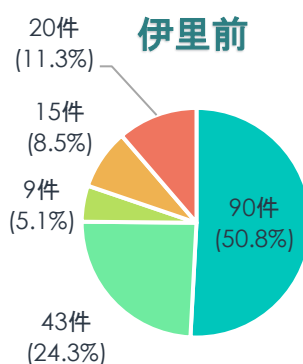
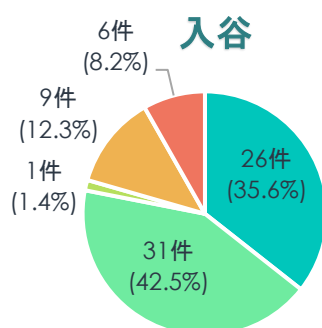
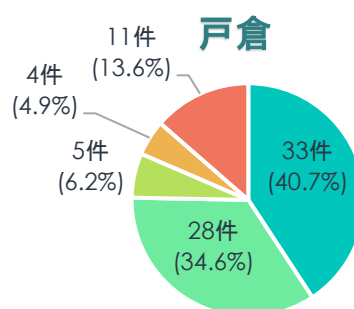
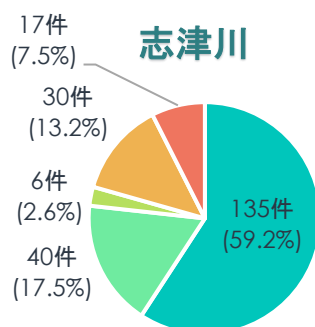


1 現在の学校規模や教育環境について

・現在の学校規模について、どう感じますか



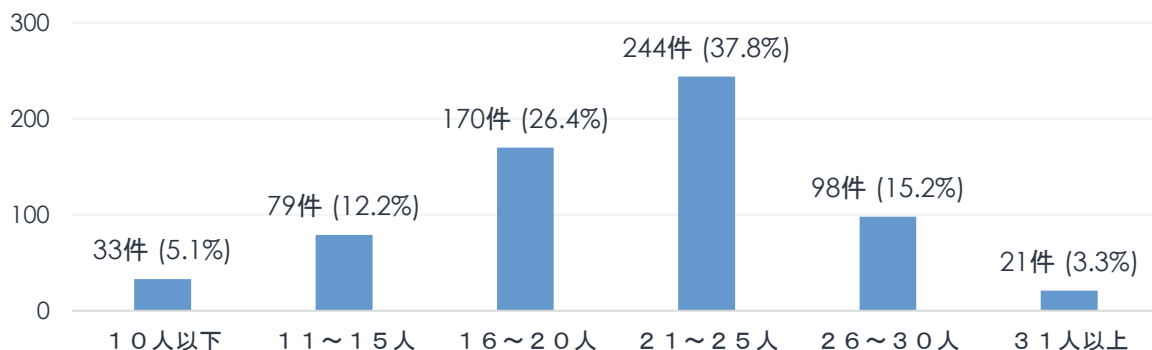
小学校区別



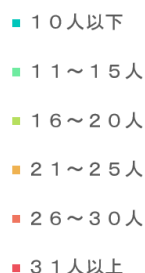
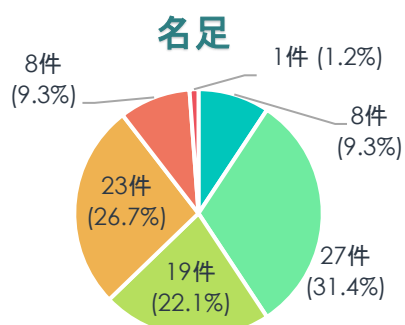
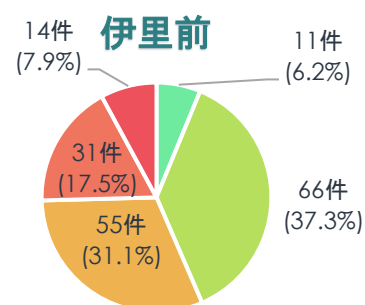
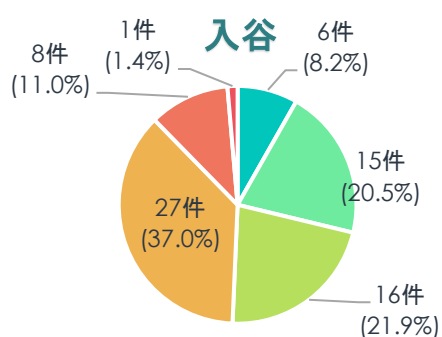
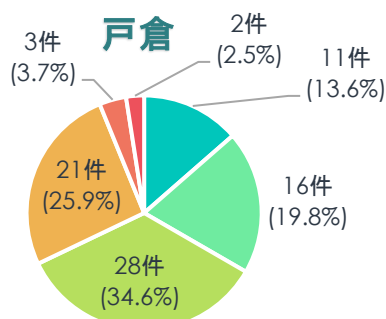
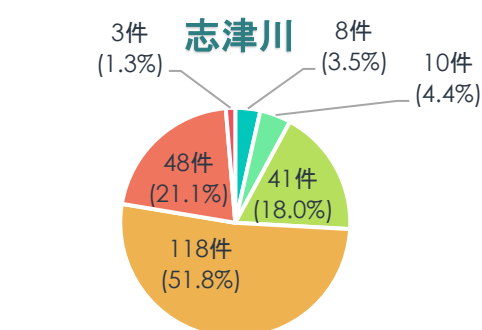
- ちょうどよい
- 小さすぎる
- 大きすぎる
- よくわからない
- (未就学児) 将来の学校規模が気になる

1 現在の学校規模や教育環境について

・クラスの人数について、どのくらいがよいと思いますか

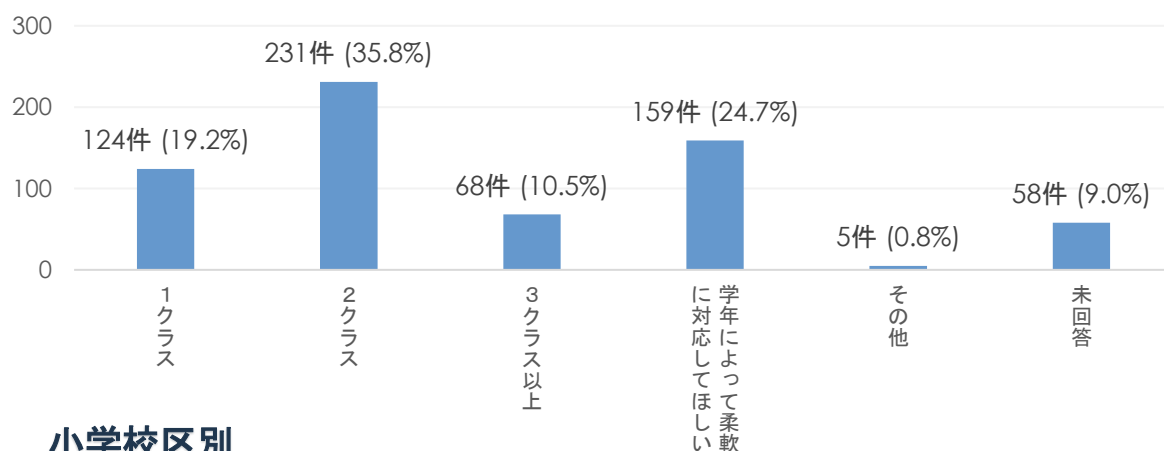


小学校区別

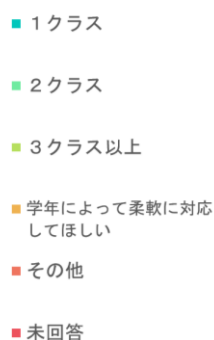
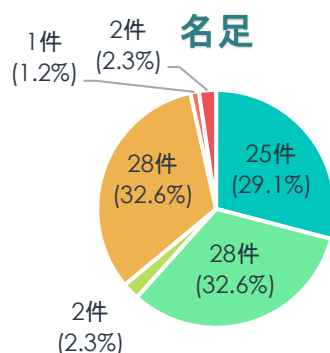
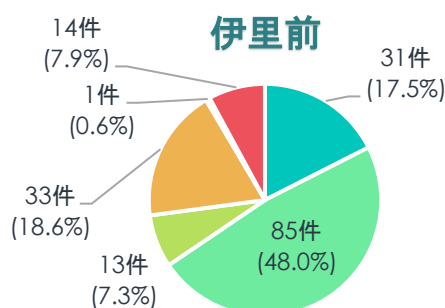
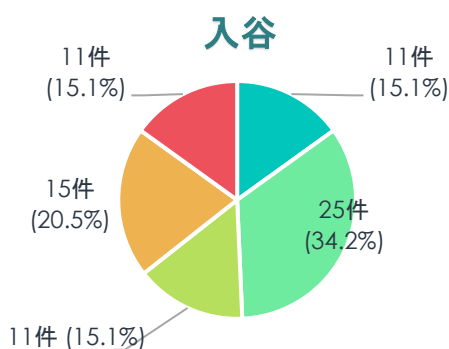
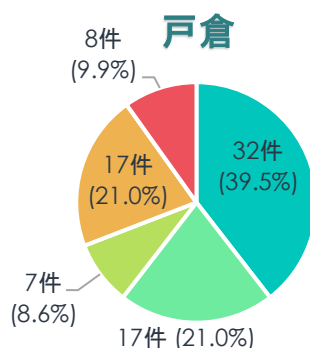
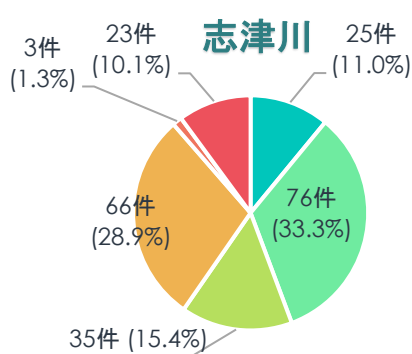


1 現在の学校規模や教育環境について

・学年あたりのクラス数は、どのくらいあるとよいと思いますか

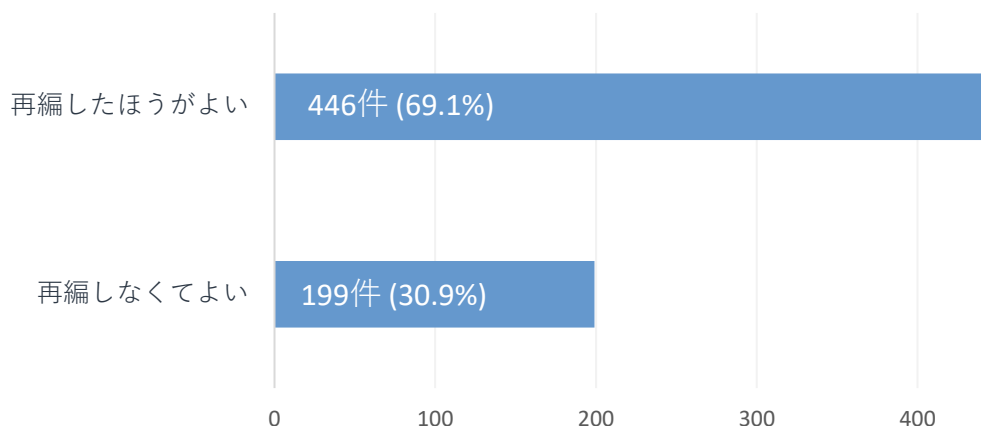


小学校区別

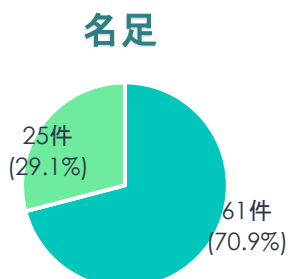
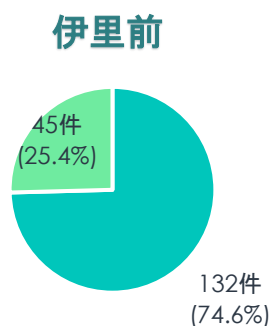
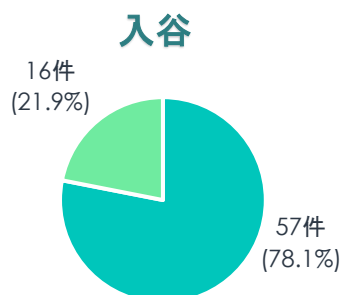
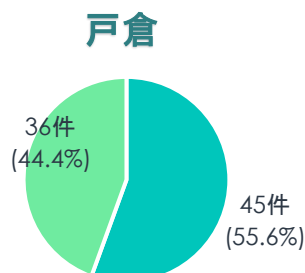
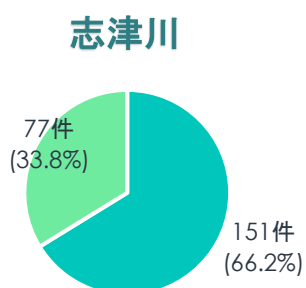


2 今後の学校規模に関する考えについて

- ・ 将来的な学校の再編について、皆さんの考えを教えてください



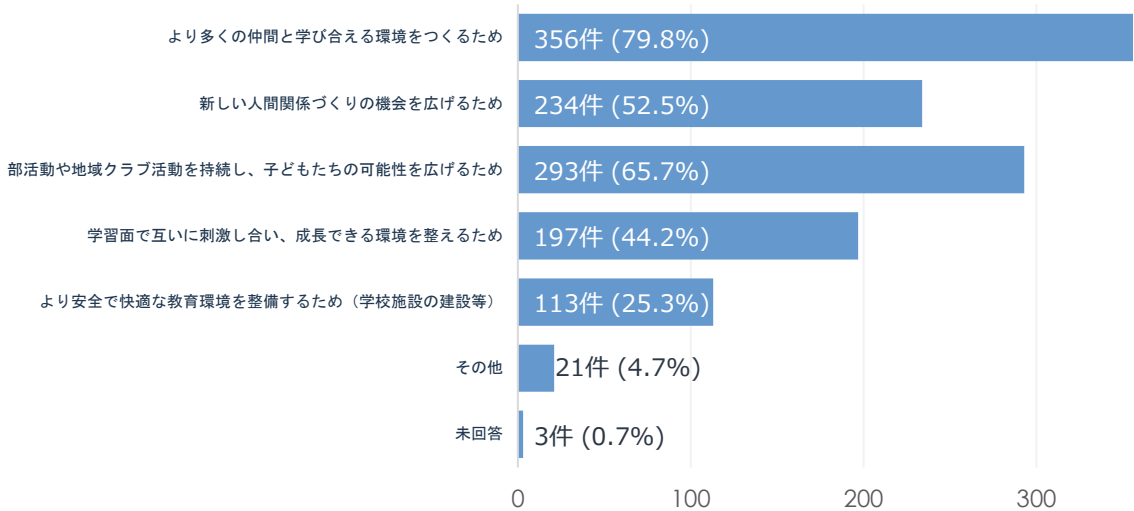
小学校区別



- 再編したほうがよい
- 再編しなくてよい

2 今後の学校規模に関する考えについて

・再編したほうがよいと思う理由を教えてください（複数選択可）



小学校区別

回答項目	志津川	戸倉	入谷	伊里前	名足	計
より多くの仲間と学び合える環境をつくるため	117	40	48	103	48	356
新しい人間関係づくりの機会を広げるため	73	27	36	65	33	234
部活動や地域クラブ活動を持続し、子どもたちの可能性を広げるため	107	29	33	85	39	293
学習面で互いに刺激し合い、成長できる環境を整えるため	68	18	25	58	28	197
より安全で快適な教育環境を整備するため（学校施設の建設等）	45	11	13	36	8	113
その他	2	2	7	9	1	21
未回答	0	1	0	0	2	3

2 今後の学校規模に関する考えについて

・再編したほうがよいと思う理由を教えてください（複数選択可）

その他の意見

1 財政面・コスト・効率化に関する意見（維持費・経費削減）

- ・ 町の財政的な理由や学校運営の資金繰り、施設維持費・光熱費を考えると、学校数を減らして予算を確保し、集約化を進めることは将来的に必要であると承知している
- ・ スクールバス等に費用はかかるかもしれないが、複式学級の解消や教職員の人件費・負担軽減も含め、中長期的には町の負担軽減や経費削減につながる
- ・ 少人数校ならではの高コスト化への懸念
- ・ 少人数の学校だと、修学旅行や卒業アルバムなどの費用（高単価）がかさみ、今後の存続が難しくなっている

2 学校行事・PTA組織・教職員の負担に関する意見

- ・ 行事の盛り上がりでPTA役員の負担軽減
- ・ 運動会等の学校行事も、ある程度人数がいた方が盛り上がる。また、PTA役員も同じ人ばかりに負担が偏るのではなく、みんなで経験した方がよい
- ・ 生徒が減少すると行事が縮小したり、役員選出の限界がきたりする
- ・ 教員不足の解消と指導体制の改善
- ・ 教員不足の解消や、先生方の負担軽減のためにも、学校を再編する必要がある

3 子どもたちの人間関係・社会性・いじめへの懸念

- ・ いじめにあった際、1クラスしかなく逃げ場がないという問題がある。
- ・ 保育所から持ち上がりでメンバーが変わらない環境よりも、再編によって人間関係や関わりの方が広がる方がよい
- ・ それぞれ地域や学校の伝統継承も大事だが、そればかりにとらわれない子どもたちのための学校づくりをした方がよい

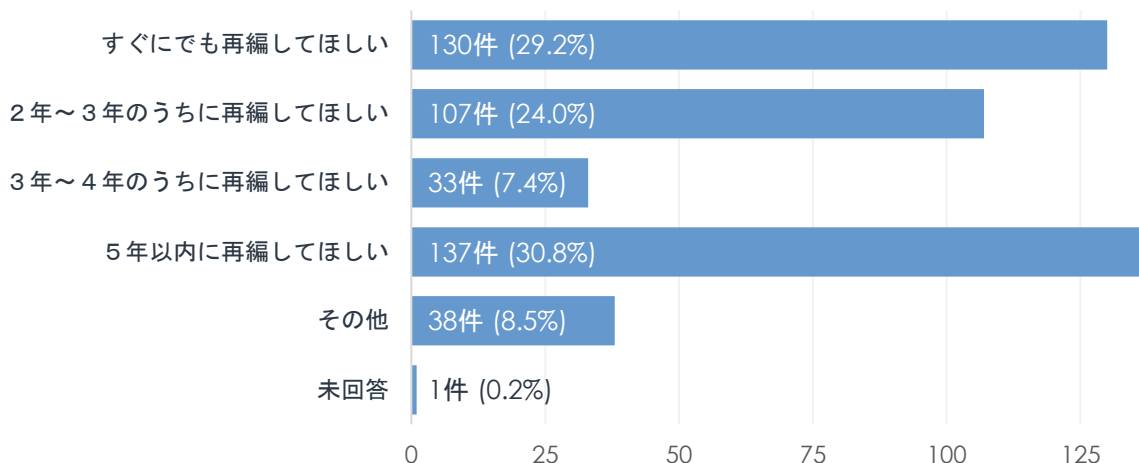
4 施設配置・全体構造に関する意見（小中学・保育所の単位）

- ・ 小学校、中学校は歌津と志津川に1校ずつで十分。保育所もそれぞれの地区の子どもはそれぞれの地区に通うべき
- ・ 保育所が違ったことによる（小学校入学時の）いじめや偏見などがなくなれば、親もどこに預けても安心できるようになる
- ・ 少子化に伴い、再編するしかない・必要であるという状況を理解している

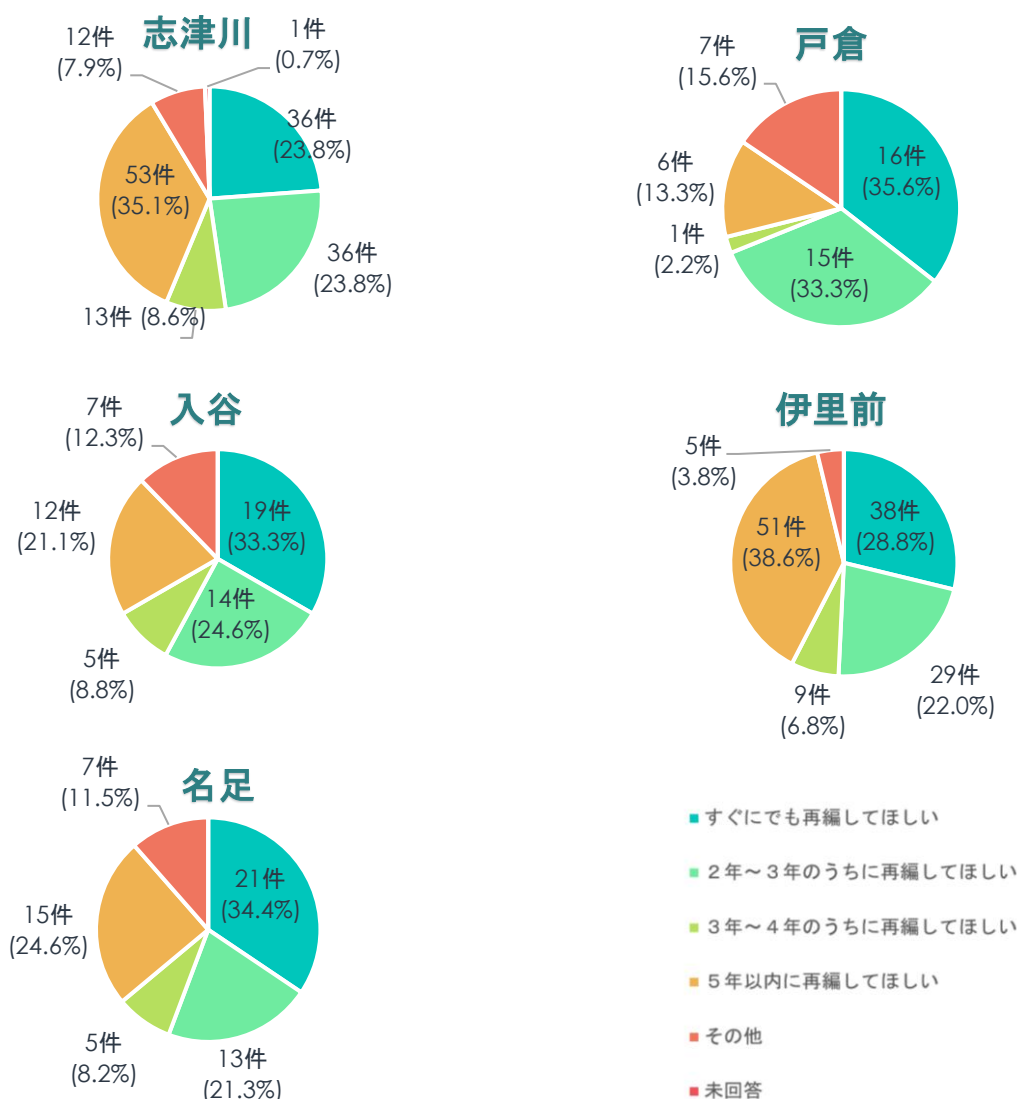
※ 「その他」の意見は、趣旨が類似するものをまとめ、要約して掲載しています。

2 今後の学校規模に関する考えについて

・再編の時期について、教えてください



小学校区別



2 今後の学校規模に関する考えについて

・再編の時期について、教えてください

その他の意見

1 丁寧なプロセスと地域事情への配慮

- ・ 各地域の事情や環境・条件は異なるため、一斉に再編成するのではなく、時期を見ながら柔軟に対応してほしい
- ・ 年単位の区切りも理解できるが、あくまで子どもたちのことを第一に考え、丁寧に進めてほしい
- ・ できる範囲から早めの対応が良い
- ・ いずれは必要だが早急に進める必要性は感じない

2 安全な環境づくりと慎重な準備

- ・ 大切な子どもたちのことなので、焦らず時間はかけて良い。設備など、子どもたちが安全・安心に過ごせる環境がきちんと整ってから（準備ができてから）進めてほしい
- ・ 再編にあたっては慎重に地盤を作してほしい。『とりあえず』や『お試し期間』のような宙ぶらりんな対応では困る
- ・ 保護者や地域の声をしっかり聞いて、慎重に進めてもらいたい
- ・ 子どもに負担がかからないように考えるべき

3 再編を行う判断基準・タイミング

- ・ 新入学児の人数が一定数を下回った時・著しく少ない場合
- ・ 今の規模より大幅に減った場合・人数が少なくなってきたら判断すべき
- ・ 必要な時に再編する・適正な時期に
- ・ 時期は設けず今後検討議題にあげるべき
- ・ すでに不登校などで苦しい経験もあり、今更なのでいつでも構わないといった切実な個別の事情も寄せられている

※ 「その他」の意見は、趣旨が類似するものをまとめ、要約して掲載しています。

2 今後の学校規模に関する考えについて

- ・今後の学校再編について、教えてください

選択肢のパターン

① 志津川地区と歌津地区にそれぞれ1つの小学校へ再編する

志津川地区 小学校 1校

志津川小＋戸倉小＋入谷小

歌津地区 小学校 1校

伊里前小＋名足小

中学校 現状維持

志津川中
歌津中

② 町内に2つの小学校、1つの中学校へ再編する

志津川地区 小学校 1校

志津川小＋戸倉小＋入谷小

歌津地区 小学校 1校

伊里前小＋名足小

中学校 1校

中学校2校を統合

③ 町内に1つの小学校、1つの中学校へ再編する

小学校 1校

町内すべての小学校を統合

中学校 1校

中学校2校を統合

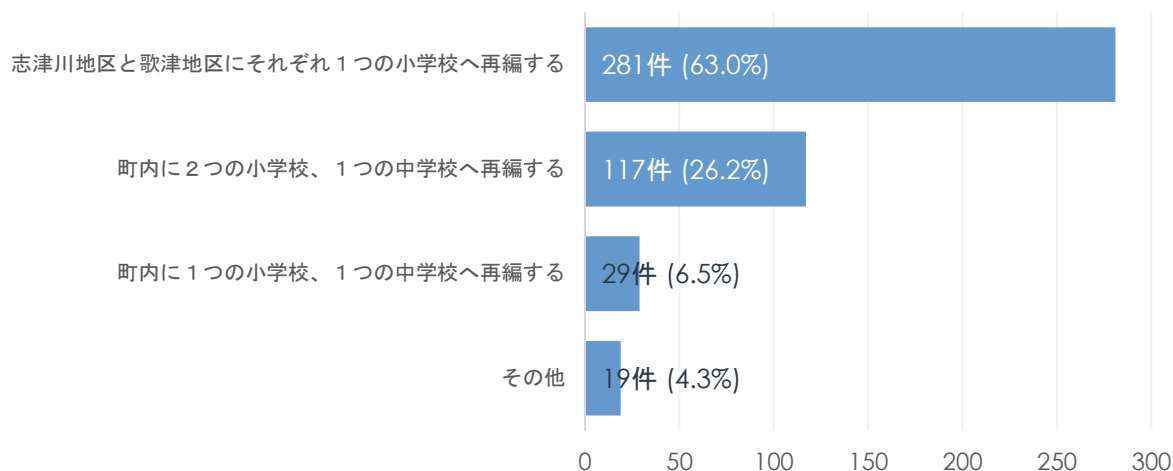
④ その他

自由記述

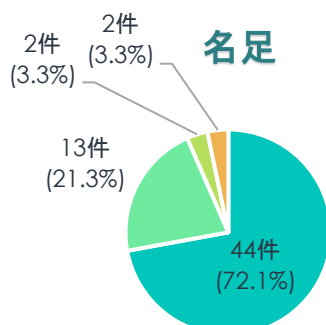
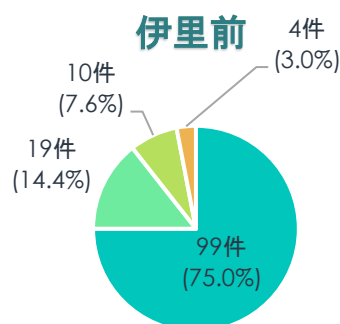
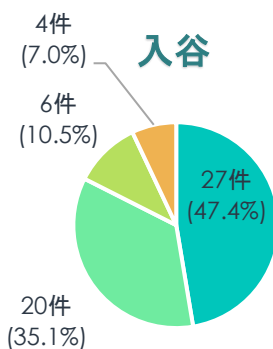
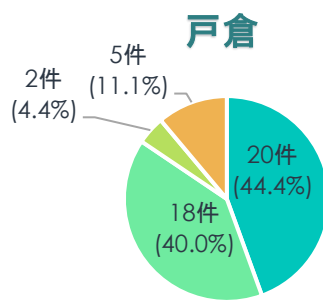
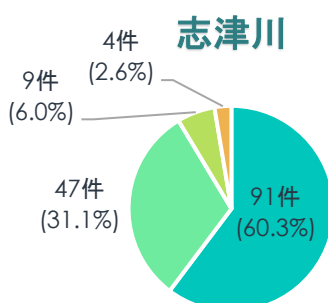
例：小中一貫校又は義務教育学校を設置する など

2 今後の学校規模に関する考えについて

・今後の学校再編について、教えてください



小学校区別



- 志津川地区と歌津地区にそれぞれ1つの小学校へ再編する
- 町内に2つの小学校、1つの中学校へ再編する
- 町内に1つの小学校、1つの中学校へ再編する
- その他

2 今後の学校規模に関する考えについて

- ・ 今後の学校再編について、教えてください

その他の意見

1 小中一貫校や義務教育学校の新設を求める意見

- ・ 人口減少が進む将来的な町民の負担や何度も再編を繰り返さないことを考えれば、最終的には女川町や登米市豊里町のように『小中一貫校』や『義務教育学校』を設置すべきである
- ・ 町内で一つの義務教育学校
- ・ 新築校舎による『南三陸小中学校』の新設
- ・ 小中を一緒にした際の具体的なシミュレーションが必要

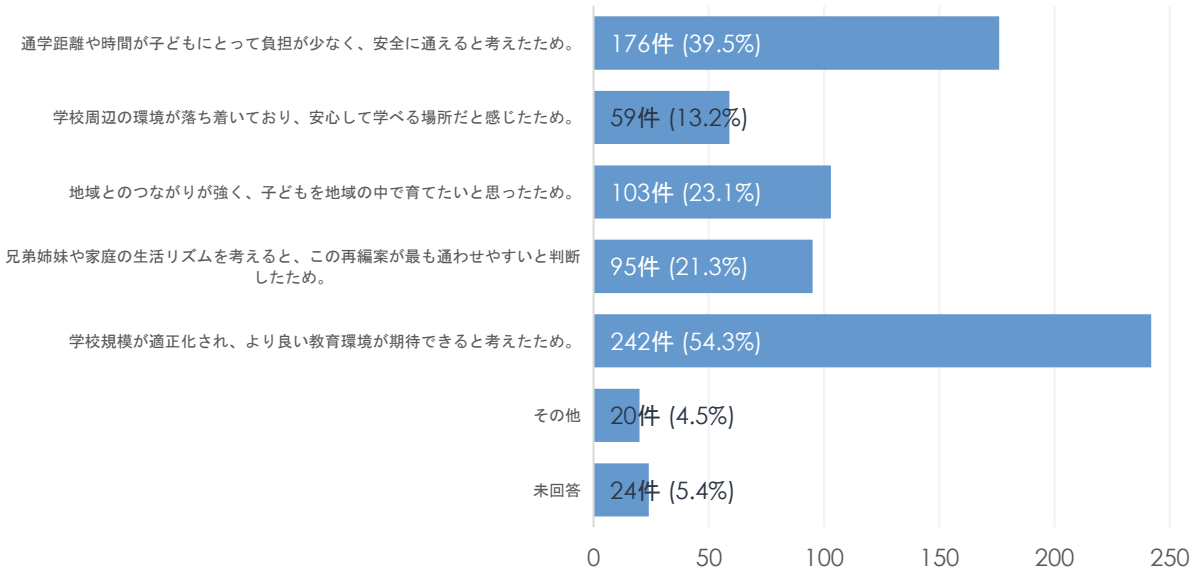
2 校舎の状況や地域バランスを考慮した具体的な配置案

- ・ 志津川地区を分けて、入谷小学校と戸倉小学校を活用した方が良い。歌津地区の小学校2校（伊里前小・名足小）を統合し、中学校が2校と小学校が3校が良いと思う。
- ・ 志津川中学校、戸倉小学校、入谷小学校。歌津中学校、伊里前小学校
- ・ 小学校についてはまだよくわからないが、中学校はひとつでもよいのでは
- ・ 『町内に小学校2校、中学校1校』または『義務教育学校の新設』が良いと思うが、設置する地区は、検討が必要。今回のアンケートでは歌津と志津川地区集約の案となっているが、建物の寿命や施設の充実度で見れば、現在の志津川小では懸念がある。

※ 「その他」の意見は、趣旨が類似するものをまとめ、要約して掲載しています。

2 今後の学校規模に関する考えについて

・今後の学校再編について、選択した理由を教えてください



小学校区別

回答項目	志津川	戸倉	入谷	伊里前	名足	計
通学距離や時間が子どもにとって負担が少なく、安全に通えると考えたため。	50	15	11	67	33	176
学校周辺の環境が落ち着いており、安心して学べる場所だと感じたため。	22	2	4	20	11	59
地域とのつながりが強く、子どもを地域の中で育てたいと思ったため。	22	6	7	38	30	103
兄弟姉妹や家庭の生活リズムを考えると、この再編案が最も通わせやすいと判断したため。	18	12	4	41	20	95
学校規模が適正化され、より良い教育環境が期待できると考えたため。	91	26	36	60	29	242
その他	8	2	4	6	0	20
未回答	1	8	4	9	2	24

2 今後の学校規模に関する考えについて

・今後の学校再編について、選択した理由を教えてください

その他の意見

1 子どもたちの学習環境・活動の充実（部活動や人間関係）

- ・ 中学校で部活動が始まるにあたり、少しでも人数が多い方が色々と活動の選択肢や可能性が広がる
- ・ 人数が少なくて部活動に制限があったり思うように活動できず、本格的に続けたい子はクラブチームに加入せざるを得ず親の負担が大きい。中学をひとつにすることで部活動が充実するのではないか
- ・ 1クラスよりも2クラス以上あった方が、友達トラブルがあったときに違うクラスになれる、逃げ場ができるというメリットがある
- ・ どうせ中学校で一緒になるのなら、小学校から一緒に学び、クラス替えなどもある環境が良い

2 将来の人口減少・財政面を見据えた抜本的な再編

- ・ 財政面での最適化として、目先の統合ではなく20年、30年後（人口5,000人以下になることなども想定）を見据えて判断すべき
- ・ 直近では小学校2つ・中学校1つを理想としつつも、生徒数の減少は切実な問題であり、何度も改修工事費をかけるより、未来を見越して立派なものを1つ建てる方がコスト面でも無駄がない。学校っぽい建物ではなく大学風にしておくなど、未来の活用方法も広がるのではないか
- ・ 歌津地区だけで統合しても将来また人数が少なくなり、結局志津川地区と統合するくらいなら、一度で再編してほしい
- ・ 志津川地区とは一緒になりたくないという地域的な葛藤の声もある

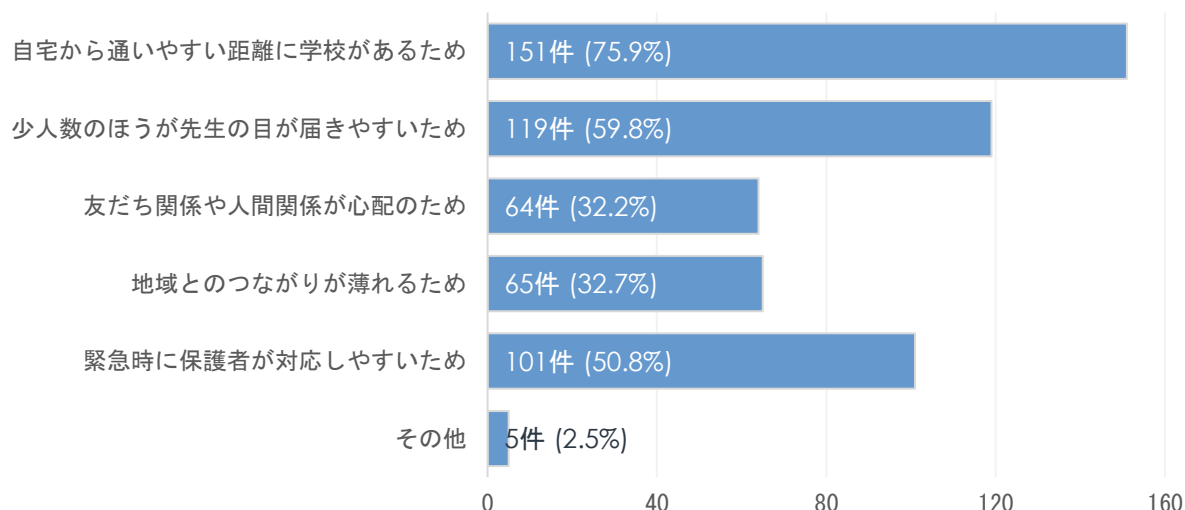
3 小規模校の課題と小中一貫への移行

- ・ 複式学級の負担や一貫教育への期待
- ・ 人数が少ない小学校があるので一つにしてはどうか。小規模校の良いところもたくさんあるが、複式学級だと先生にも負担が出る。いずれ中学校で一緒になるなら最初から小中一貫にすればいいと思う

※ 「その他」の意見は、趣旨が類似するものをまとめ、要約して掲載しています。

2 今後の学校規模に関する考えについて

・再編しなくてよいと思う理由を教えてください



小学校区別

回答項目	志津川	戸倉	入谷	伊里前	名足	計
自宅から通いやすい距離に学校があるため	49	29	9	41	23	151
少人数のほうで先生の目が届きやすいため	38	20	14	27	20	119
友だち関係や人間関係が心配のため	29	10	1	14	10	64
地域とのつながりが薄れるため	16	22	3	11	13	65
緊急時に保護者が対応しやすいため	25	25	8	28	15	101
その他	3	2	0	0	0	5

2 今後の学校規模に関する考えについて

- ・再編しなくてよいと思う理由を教えてください

その他の意見

1 少人数ならではの教育の良さと、きめ細やかな指導への期待

- ・ 子どもたち一人一人と先生たちがちゃんと向き合って接してほしい。時代の流れでやりづらい面はあると思うが、子どものうちに最低限の常識や教養を学校に通っているうちに教えてほしいので、少人数の方が良い
- ・ 減らすのは簡単だが増やすのは大変。将来の選択肢を増やすために再編しなくても良いのではないかな

2 地域とのつながり・地域活性化

- ・ 地区や地域から子どもの声が聞こえなくなり、寂しくなる
- ・ 各学校が工夫して地域とつながる授業を取り入れているが、再編によってそれがなくなってしまうのは、子どもたちの学びの機会が減りかねない

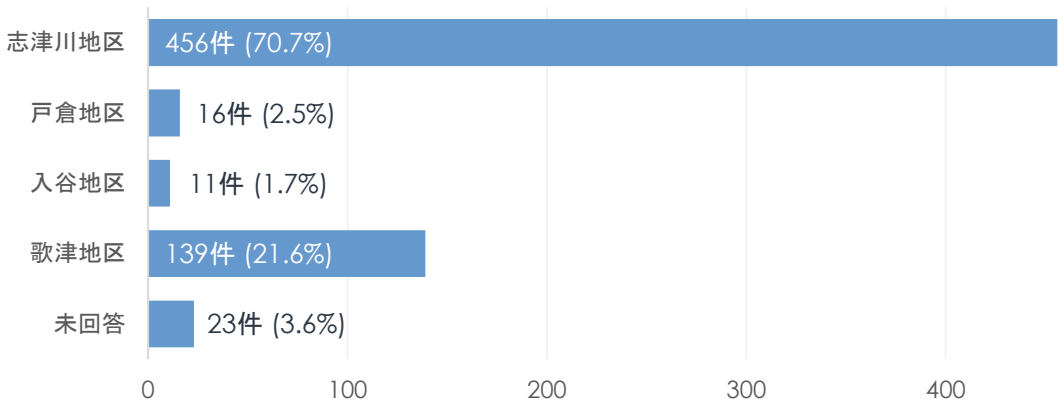
3 過疎化への加速と「人財」育成への懸念

- ・ ただ集約するだけでは、もっと過疎が進むだけ。子どもという人財を作らないと町がダメになる。よって統合しない方がいいと思う

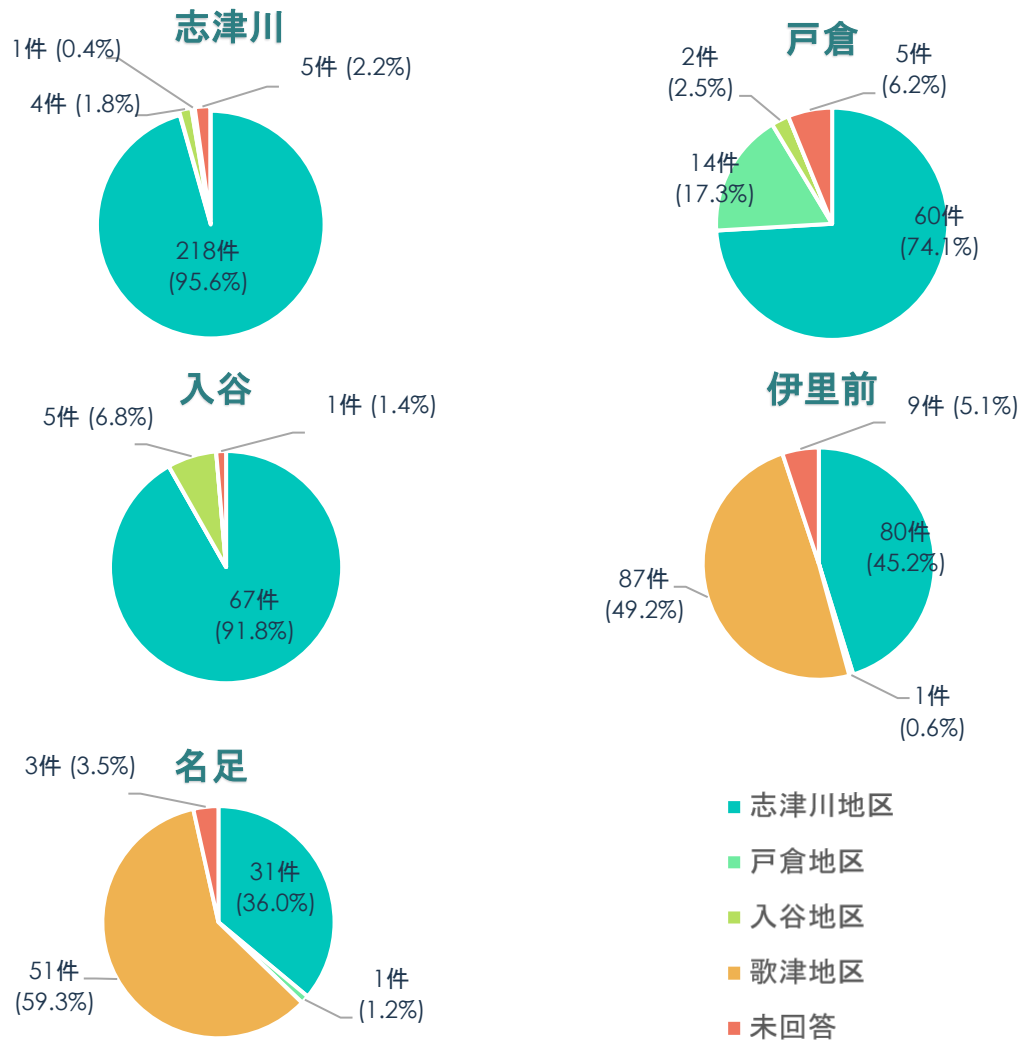
※ 「その他」の意見は、趣旨が類似するものをまとめ、要約して掲載しています。

3 将来的な学校再編

・将来的に町内小中学校を集約する場合に、どこの地区がよいか教えてください

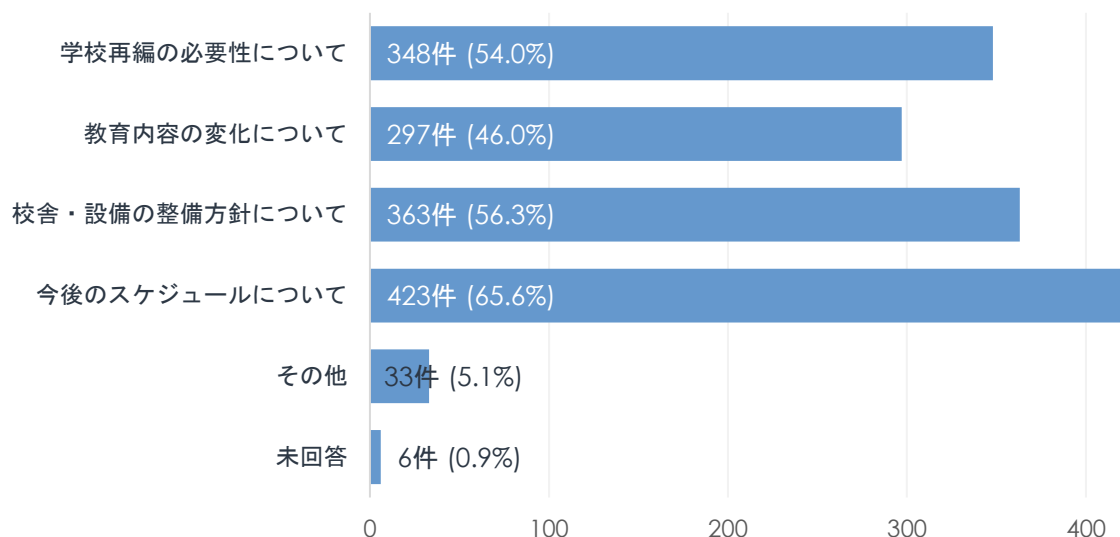


小学校区別



4 情報提供・説明会について

- ・ 今後、再編に向けた保護者説明会等で知りたい内容を教えてください



小学校区別

回答項目	志津川	戸倉	入谷	伊里前	名足	計
学校再編の必要性について	113	49	38	104	44	348
教育内容の変化について	107	34	33	86	37	297
校舎・設備の整備方針について	128	51	37	98	49	363
今後のスケジュールについて	125	55	47	139	57	423
その他	7	6	5	4	11	33
未回答	4	0	1	1	0	6

4 情報提供・説明会について

- ・ 今後、再編に向けた保護者説明会等で知りたい内容を教えてください

その他の意見

1 通学方法・スクールバス、生活支援に関する質問と要望

- ・ 再編した場合、通学距離が遠くなることへの対処として、スクールバスの運行はあるのか、移動手段や費用の加算はどうなるのか
- ・ 長期休みの際の登校など、両親共働きで送迎が難しいため、必ずスクールバスを出してほしい
- ・ 運動着や制服の扱いはどうなるのか
- ・ 再編した場合の登校方法や部活動について
- ・ 保育園も含めて歌津・志津川で分けるべき。遠くなると災害のときが心配

2 計画の経緯・タイミングに関する疑問や説明要求

- ・ なぜ今再編なのか、校舎や体育館を作る前になぜこの話にならなかったのか教えてほしい
- ・ 何故いつも志津川に集約なのか
- ・ 全国における再編がもたらした正負両面の影響の実例を知りたい。メリットだけでなく負の部分も認識しておきたい
- ・ 15～20年後までの児童生徒数の見込み、スクールバスの運行方法・通学時間、どんな学校・教育を目指すかのビジョン、再編する場合の学校交流などの準備期間の設定など

3 廃校施設の活用法

- ・ 廃校になった場合の校舎、体育館、プールの活用方法

4 その他

- ・ 町の子供たちの良さをそのままにしてほしい
- ・ 再編希望なし

※ 「その他」の意見は、趣旨が類似するものをまとめ、要約して掲載しています。

5 その他の意見・要望

1 学校規模・学習環境・校舎に対する意見

少人数のメリットと、人間関係・学習面でのデメリット

- ・ 複式学級での運営や、1クラスの人数が少なすぎて同級生や同性が少ない状況は、子どもたちの人間関係や社会性の面で心配。早く再編すべき
- ・ 少人数で先生の目が届きやすい良さもあるが、部活動や行事の選択肢が減り、固定化した人間関係から抜け出せない懸念がある
- ・ 1学年に一定の人数（例：20人程度など）がいたほうが、多様な人と関わりながら成長できるのではないか

校舎・設備の老朽化に対する強い懸念

- ・ 志津川小学校の校舎やトイレが古すぎて、安全性や衛生面、虫や動物の糞などの問題からも、そのまま集約されるのは抵抗がある。改装ではなく建て替えてほしい
- ・ それぞれの設備を修繕や建て替えをしたばかりの学校もあり、再編のタイミングや今後の施設の活用方法（母校がなくなる寂しさへの配慮など）をしっかりと示してほしい

2 通学の安全性・スクールバス等の支援策に関する要望

遠距離通学の負担と交通手段の確保

- ・ 再編で通学距離が遠くなった場合、親の送迎ありきでは共働き家庭にとって厳しい。スクールバスの運行や増便、有料化の検討を含めて、安全に通学できる方法を確保してほしい
- ・ 朝のバスの出発時間が早すぎたり（6時台など）、冬期の悪天候や熊・不審者、災害時の登下校への不安が大きい

災害時への備え

- ・ 土砂災害や津波の心配がない場所への設置や、登米市方面への避難路・交通アクセスの整備をしっかりと整えてほしい

5 その他の意見・要望

3 プロセス・説明責任・スケジュールに対する意見

丁寧な事前説明と計画的な進行

- 急にアンケートや決定を突きつけられると不安が募る。何年後かに向けて、子どもたちの人数推移やメリット・デメリットを分かりやすく説明した上で、保護者や地域住民、子どもたちの意見を聞く場を設けてほしい
- 震災後の建物投資の経緯や町の財政状況も含め、町当局や教育委員会だけでなく、町長も含めてしっかり説明してほしい

地域文化・行事の継承

- 統合しても、各地区ならではの地域に根付いた伝統や行事（入谷の打ち囃子、各校の特色あるイベントなど）は、広い子どもたちに開かれた形で大切に引き継いでほしい

4 その他（保育・学童・生活環境全般への要望）

保育施設や学童、生活インフラとの連携

- 保育園の統合や子どもの年齢による流れと、小学校の再編の歩幅を合わせてほしい。子どもたちにとって好ましくない影響がないようにしてほしい
- 入谷地区のように学童がない地域もあるため、学校内での預かり支援や学童の拡充をお願いしたい
- 学校だけでなく、公営住宅の入居条件の見直しや商業施設の誘致など、町全体の移住・人口増加施策と一体で進めてほしい

※ 意見・要望は、趣旨が類似するものをまとめ、要約して掲載しています。